

- 1 『方丈記』などの文学作品に色濃く反映されている、社会が安定せず、戦乱が絶えない世の中の状態を指す言葉は何？
- 2 『東方見聞録』を記した、モンゴル帝国のフビライ＝ハンのもとを訪れたイタリアの旅行家は誰？
- 3 北条時宗が執権として防戦にあたった、大陸から攻めてきた軍勢を何という？
- 4 源頼朝が全国に配置した、軍事・警察権を持つ役職である「守護」と、荘園や公領の管理・年貢徴収を担う役職をまとめて何という？
- 5 鎌倉時代に、踊り念仏を広めて時宗を開いた僧侶は誰？
- 6 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？
- 7 十字軍の遠征のうち、モンゴル帝国が拡大した13世紀の遠征は、日本の歴史ではどの時代にあたる？
- 8 承久の乱の後、朝廷の監視と西日本の武士を統制するために京都に置かれた機関を何という？
- 9 鎌倉時代後半に、荘園領主や幕府の命令を無視して年貢を奪い、実力行使によって抵抗した集団を何という？
- 10 鴨長明が著した『方丈記』のように、作者自身の見聞や感想などを自由な形式で書いた文章のジャンルを何という？
- 11 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
- 12 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？
- 13 鎌倉幕府が、地方の軍事や警察、徴税を行うために設置した役職は守護と何か？
- 14 源氏が平氏を滅ぼした最後の決戦が行われた場所はどこ？
- 15 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして起こし、幕府がこれを鎮圧した戦いを何という？
- 16 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒を目指して挙兵し、敗北した事件を何という？
- 17 鎌倉幕府が京都の監視や西国の統治を目的として設置した機関を何という？
- 18 鎌倉時代に東大寺南大門を再建し、大仏様の建築様式を取り入れた僧侶は誰？
- 19 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
- 20 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
- 21 モンゴル帝国による日本侵攻の際に、火薬を用いた兵器が使用されたのはいつ頃？
- 22 浄土真宗を開き、念仏を唱えれば誰でも救われると説いた人物は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	「 乱世 」という言葉は、平穏ではない社会の荒廃や人々の不安な心理を表します。		乱世	☐
2	マルコ・ポーロ はヴェネツィア出身の商人であり、中央アジアを通して元の都（大都）へ渡り、フビライ＝ハンに仕えました。		マルコ・ポーロ	☐
3	元軍 の高度な戦術や火器に苦戦しましたが、最終的に 元軍 は撤退しました。		元軍	☐
4	頼朝は、朝廷の許可を得て、各国に「守護」を、荘園や公領ごとに「地頭」を置きました。		守護・地頭	☐
5	一遍 は全国を旅しながら、念仏を唱えて踊る「踊り念仏」を行うことで、阿弥陀仏の教えを広めました。		一遍	☐
6	その結果、首謀者である 後鳥羽上皇 は隠岐へ流されることとなりました。		後鳥羽上皇	☐
7	十字軍が始まった1095年は日本で院政期（平安時代末期）にあたりますが、戦いが本格化した12世紀から13世紀にかけては、ちょうど鎌倉幕府が成立し、発展していく時期にあたります。		鎌倉時代	☐
8	幕府は京都に「 六波羅探題 」を設置しました。		六波羅探題	☐
9	悪党 は、荘園領主や幕府の統制を無視して、力づくで年貢の徴収を妨害したり、所領をめぐる紛争を起こしたりした武装集団です。		悪党	☐
10	随筆 は、特定の形式にとらわれず、著者が感じたことを素直に綴る形式です。		随筆	☐
11	遠征は複数回にわたって行われ、盾に十字の印をつけたことから「 十字軍 」と呼ばれます。		十字軍	☐
12	鎌倉幕府は京都に「 六波羅探題 」を設置しました。		六波羅探題	☐
13	守護は各国の軍事指揮や治安維持を行い、 地頭 は荘園や公領の管理、年貢の徴収を行いました。		地頭	☐
14	1185年、現在の 山口県下関市 にあたる壇ノ浦で、源義経率いる源氏軍と平氏軍が激突しました。		山口県下関市	☐
15	1221年、後鳥羽上皇は幕府を倒すよう命じましたが、北条政子の演説で結束した幕府軍が京都へ進軍し、朝廷軍を撃破しました。		承久の乱	☐
16	1221年、後鳥羽上皇が幕府の倒幕を狙って挙兵した事件を 承久の乱 と呼びます。		承久の乱	☐
17	1221年に 六波羅探題 が置かれ、そこには北条氏の一族が就任しました。		六波羅探題	☐
18	重源 は朝廷や幕府の協力を得て、東大寺の再建という大事業を主導しました。		重源	☐
19	鎌倉文化 は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。		鎌倉文化	☐
20	御家人の重要な義務が 軍役 です。		軍役	☐
21	十三世紀後半 の二度にわたる元寇において、元軍は日本軍とは異なる戦法をとりました。		十三世紀後半	☐
22	親鸞 は、法然の弟子として活動し、阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えれば、罪深い人間であっても救われるという「悪人正機説」を説きました。		親鸞	☐

言えなかった用語ノート